

保育室だより

11月2日

記入者名 T

欠席者名	ユウトちゃん、ダイちゃん、オーちゃん、ジンちゃん		
出席者数	13名	保育者名	4名

時間	子どもたちのようす
10:00	<p>お母さんと別れてクーちゃんが泣いたがトーマスを見つけてすぐ泣きやんだ。レイナちゃんも泣いたが、保育者がボールを投げたらすぐに拾って泣きやんだ。ランちゃんも泣いていたがすぐに泣きやんだ。</p> <p>ワカちゃんは保育室に入ってくるなり、大積木を崩しだした。そして赤いスポーツカーを大積木のトンネルにくぐらせた。</p> <p>セイちゃんはリュックは背負ったまま泣いたが、ワカちゃんの事を見て泣きやみ、ワカちゃんの使っていた赤いスポーツカー走らせ始めた。</p> <p>サトちゃんも泣いていたが、泣き止んでセイちゃんの後に赤いスポーツカーを拾い転がし始めた。</p> <p>ターちゃん、トオルちゃん、ユズちゃんは、すぐにおにぎりを食べ始める。ユキちゃんは保育者の声掛けに応じて自分でリュックを持ってきて食べ始めた。ミキオちゃんがトーマスを持って大積木のテーブルに来たので声を掛けて、おにぎりを出したが、ほとんど食べてはいなかった。</p>
10:15	<p>少し後にヒロちゃんもリュックを持ってきて、自分でお手ふきを出して手を拭いておにぎりを食べ始めたが、半分くらいで止めた。</p> <p>ランちゃんは「おしっこ出る」と保育者に言って、トイレに行って座ったが出なかった。少し遅れて入ってきたタロウちゃんは、最初泣いていた。少ししてトイレに入って水道の蛇口をひねろうとする。その後、保育者の声かけで、リュックを出しておにぎりをゆっくりと全部食べた。</p> <p>ユズちゃんは他の子の出しっぱなしのお弁当箱の蓋をしたり、水を飲むクーちゃんのお世話をしていた。</p>
10:30	<p>ミキオちゃんは大積木の橋に乗って歩こうとして、シーソーのようにカバッと板が浮き上がりビックリして尻もちをついた。</p> <p>ターちゃんは保育者にトーマスの本を「読んでー」と持ってきたが、ほとんど暗記しているようだ。すぐ側でヒロちゃんが「ん！」と相槌をして、指さしながら本を見ていた。</p> <p>トオルちゃんは、Bブロックを長くつなげている。ターちゃんが、後から同じように長く繋げて隣り合わせで競争のようにして二人で寝そべて床に滑らせて動か</p>

した。セイちゃんはウンチが出ていて、おむつを取り替えるときリュックを外し、保育者に促され自分で棚に置いた。

11:00

サトちゃんは、ミニカーをきれいに並べていた。ミキオちゃんが取ってサトちゃんは取り返したら、ミキオちゃんは泣いてしまった。「いっぱいあるから一つ貸してあげられるかな」と保育者がサトちゃんに声かけするとミキオちゃんに渡して頭をなでた。

ヒロちゃんがリュックを持ってきて残りのおにぎりを食べ始めた。クーちゃんもおにぎりを食べだした。

レイナちゃんは、椅子を置いて、壁側の低い棚。によじ登っては降りるを繰り返していた。その後、トオルちゃん、ワカちゃん、クーちゃんものった。ワカちゃんは棚の塗装が剥げているところを「直す」と言ってトンカチのおもちゃでガンガン叩く。トオルちゃん、クーちゃんがまねしてミニカーでガンガン叩いた。保育者が「耳が痛いからやさしくね」と声をかけたらワカちゃんは優しく叩いて「これなら痛くない？」と聞いてきた。

11:20

タロウちゃんが、急に落ちているブロックを片付けだした。「まだ早いから片付けなくていいよ」と言うと、下駄箱から自分の靴をもってきて「ママ」と言った。

ヒロちゃんが下駄箱によじ登っていた。タロウちゃんが自分の靴を入れたら、その側からヒロちゃんとワカちゃんが全部の靴を出した。保育者が「片付けて」と頼むと、ワカちゃんはちゃんと靴を揃えて下駄箱に片付けた。

11:30

ランちゃんは、今日は何度もトイレに入ってくる。レバーを押して水の流れるのをジッと見ている。「トイレでは遊ばないよ」と保育者に出るように促されても、出たがらなかった。ユキちゃん、タロウちゃんも何度も入ってきて蛇口をいじった。

レイナちゃんは窓側に大積木の四角を持ってきて1人で乗る。その後、ターちゃん、トオルちゃん、ユズちゃんが登った。ユズちゃんは隣に来る子をじわじわ押ししていた。

ユズちゃんはおもちゃの箱に入った。それを見てワカちゃんは、別の箱の中身をザーッと出して、その中に入り、電車にして「動かないね！」とユズちゃんに言った。レイナちゃんも入りたそうに、足を入れかけたが止めてしまった。その後、ランちゃんは「お風呂気持ちいい」と言って入った。

サトちゃんは、Bブロックを長くつなげている。

セイちゃんは、いつのまにかリュックを背負っている。玄関に来て、ユキちゃんとドアストッパーの木を取り合い泣いた。その後、お母さんが帰るまで泣いていた。ユキちゃんはセイちゃんの頭を撫でていた。

11:45

ミキオちゃんはおもちゃの箱につかまって立っていたが、よろけて転んでしまい、急に泣きだした。

「そろそろお片づけ」の声かけに、サトちゃんは、さっさと片付けだした。ターちゃんはミニカーを集めだした。

12:00

お母さんが入ってきてセイちゃんは走っていった。

